

リフォーム需要拡大に備えた施工力増強のため 「横浜トレーニングベース」新設 全17コースの新研修が2022年4月から開始

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタANDARD株式会社(本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫)は、今後さらに拡大が見込まれるリフォーム需要に対応するための施工力増強・確保に向けて、神奈川県横浜市にエンジニア育成拠点として「横浜トレーニングベース」を新設し、全17コースにおよぶ研修を2022年4月から開始します。



タカラスタANDARD独自の「高品位ホーロー」は、清潔で頑丈なため水回りには最適な素材ですが、キッチンや浴室のホーロー壁パネルは現場でサイズに合わせた加工などを行うため、当社製品に対する特有の知識・技術が必要とされます。そのため、商品の設置は当社が独自に認定した施工士によって行われています。お客さまにより安心・安全な商品をお届けするために長年続いている制度です。

当社では認定工事店施工士を、プロ意識の高い技術者と位置づけ「エンジニア」と呼んでいます。これまでは、各事業所が実施する研修を受講していただき、商品および設置についての知識が基準を満たした方をエンジニアとして認定してきました。しかし、今後さらに拡大が見込まれるリフォーム需要への対応に必要不可欠な施工力増強を促進するため、この度、専用の研修施設「横浜トレーニングベース」を設け、短期集中で商品設置について基礎からしっかりと学んでいただける研修コースを設定する運びとなりました。

今回新たに開始される研修では、商品設置14コース、下見管理3コースの全17コースを設定。初めて商品に触れる方向けの基礎的な内容からよりスキルアップを図っていただける内容

まで、それぞれのレベルや需要に合わせたコースを選択の上 2 日間から 5 日間のカリキュラムで時間をかけてじっくり学んでいただけます。

商品設置コースは、定員人数もできる限り絞ることで参加者の方全員に全工程を体験していただけるようになっており、システムバス・システムキッチン・ホーローパネルの組立方法を含め、現場で行う加工を一から実体験できる研修です。下見管理コースは、商品設置前に現場で行う納まりの確認などを学ぶことができる内容になっています。図面の見方や現場でのルールやマナーなどの基礎知識に加えて、実際に下見採寸の実習などを学んでいただけます。

また、「横浜トレーニングベース」は、木造住宅に多い在来工法や 2×4 工法といった建築方法を想定したシステムバス什器を備えています。現場ごとに異なる構造や条件にも柔軟に対応できるように、多数のパターンの組み立て実習を経験していただけます。



(システムバス実習什器／左：2×4 工法仕様、右：在来工法仕様)

今後は、他地域へのトレーニングベースの設置も検討しながら、研修の範囲を広げていくことも視野に入れています。タカラスタンダードはこれからもさまざまな取り組みを通して、顧客満足度の高いリフォームの実現に向け努めてまいります。

【ご参考】

■研修概要

コース：全 17 コース

設置研修 14 コース（システムバス 8、システムキッチン 4、ホーローパネル 2）

下見管理研修 3 コース

研修日数：2 ～ 5 日間

講習時間：〔1 日目〕 9:15～17:30 〔2 日目以降〕 9:00～17:30

※選択コースにより終了時間が異なるため、目安

費用：設置研修コース ¥13,200～¥49,500

下見管理研修コース ¥11,000～¥19,800

スケジュール：各コースを定期的に開催。詳細は当社担当者にご確認ください。

■「横浜トレーニングベース」概要

所在地：神奈川県横浜市神奈川区富家町 4-1 タカラスタンダード横浜支店 2 階

延べ床面積：約 141 m²

<タカラスタンダードとは>

1912 年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912 年 5 月 30 日（創業 109 年） / 売上高（連結）1,921 億円（2020 年度） / 従業員数（連結）6,278 名]